（別紙4（2））

事業所名：グループホームえがおの家

作成日：　令和5年2月 1日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	地域との交流機会が少なくなっている。以前は、地域の町内会にも加入していることから、地域に人たちとの親密な交流機会があり、学校行事やグループホームの行事を通じて、積極的に交流していた。さらに、社会科見学などで近隣の岡山市立加茂小学校の児童が訪問してくれての交流があった。しかし、令和2年度及び令和3年度、令和4年度は、コロナ禍のため、社会科見学は中断してしまった。。	地域との交流機会を増やす。	季節季節に催すグループホーム行事（七夕まつりや敬老会、クリスマス会、節分の豆まき、お雛祭りなど）に慰問に来てもらう。 小学校の社会科の見学行事を再開してもらう。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。